

2024年10月1日

東芝テック株式会社
株式会社アイ・オー・データ機器

東芝テックのクラウド型ストレージサービス「Collastorage」と アイ・オー・データの NAS「LAN DISK」が連携

東芝テック株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：錦織弘信、以下「東芝テック」）と株式会社アイ・オー・データ機器（本社：石川県金沢市、代表取締役会長：細野昭雄、以下「アイ・オー・データ」）は、東芝テックのクラウド型ストレージサービス「Collastorage」（以下「コラストレージ」）とアイ・オー・データの NAS（ネットワーク接続型ストレージ）「LAN DISK」を 10 月 1 日より連携します。

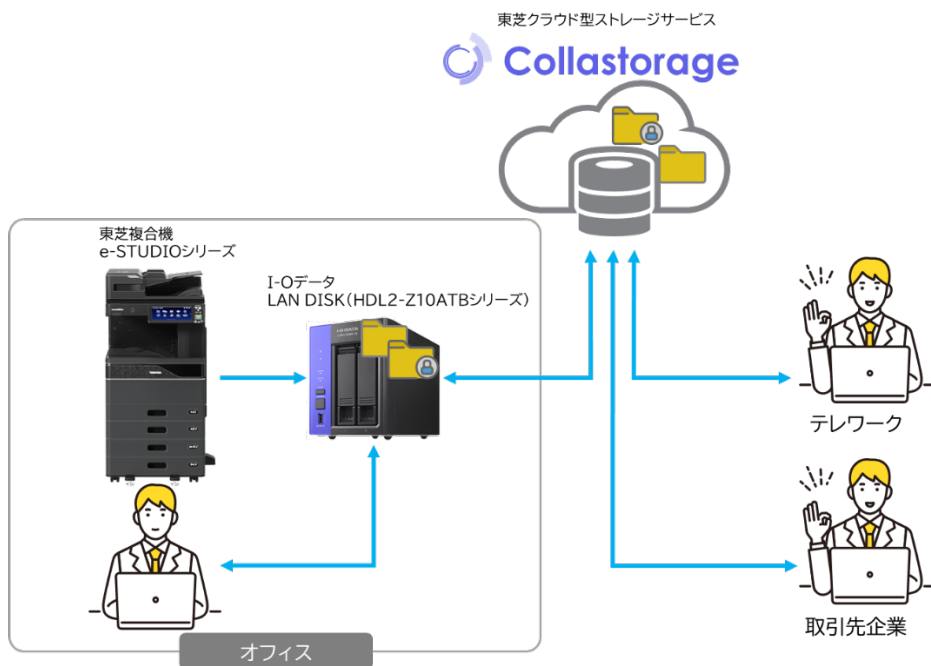
企業は自然災害が発生しても短期間で事業を復旧させる体制の構築が求められており、オンプレミスでのデータ保存だけでなく、クラウドとの連携の必要性が高まっています。

今回の連携により、「LAN DISK」に保管しているデータをクラウド型ストレージサービスの「コラストレージ」上で管理が可能となるため、より強固な BCP（事業継続計画）対策を実現し、データの損失リスクを低減します。また、「LAN DISK」に保管したデータはコラストレージを通じて社内外で共有できるため、業務効率の向上や多様な働き方の実現にも貢献します。

私たちはさまざまな現場での業務効率化や DX を推進するとともに、多様化する働き方の実現に向けて新たな価値を提供してまいります。

<「コラストレージ」と「LAN DISK」を連携するメリット>

- BCP 対策の強化
災害時やシステム障害時のデータ保護を強化します。「LAN DISK」に保存されたデータは、定期的にコラストレージにバックアップされるため、万が一の場合でも迅速なデータ復旧が可能です。これにより、事業継続性を確保し、リスクを最小限に抑えることができます。
- データ共有の利便性向上
「LAN DISK」に保管したデータの社内外での共有が一層スムーズになり、リモートワークや外部パートナーとのコラボレーションが容易になります。これにより業務効率化や多様な働き方の実現に貢献します。



「コラストレージ」と「LAN DISK」の連携イメージ

■株式会社アイ・オー・データ機器について

名称 : 株式会社アイ・オー・データ機器
 本社所在地 : 石川県金沢市
 代表者 : 代表取締役会長 細野 昭雄
 設立年月 : 1976年1月
 事業内容 : デジタルデバイス周辺機器及びソフトウェア、関連サービスの開発・製造・販売

■東芝テック株式会社について

名称 : 東芝テック株式会社
 本社所在地 : 東京都品川区
 代表者 : 代表取締役社長 錦織 弘信
 設立年月 : 1950年2月
 事業内容 : POSシステム、複合機、オートIDシステム、関連商品の開発・製造・販売・保守サービス等

*記載されたサービス名は各社の商標または登録商標です。

*連携対象となる LAN DISK は、HDL2-Z10ATB シリーズの HDL2-Z10ATB02 (2TB モデル) および HDL2-Z10ATB04 (4TB モデル) です。

*連携する際は、対象の LAN DISK にストレージサービスドライブと LAN DISK CONNECT をインストールする必要があります。

本件に関する報道関係者のお問い合わせ先

東芝テック株式会社
経営企画部 コーポレートコミュニケーション室
TEL : 03-6830-9151

株式会社アイ・オー・データ機器
広報宣伝部 広報宣伝課 担当：佐藤
TEL : 076-260-3625 (代表)